

DM 検定資格保有者の皆様

日本複写産業協同組合連合会
代表理事会長 森 下 修 至

ドキュメントマスター検定制度の休止と対応

謹啓

平素は日本複写産業協同組合連合会（以下「複写連」）の諸事業に御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、2005 年度より実施して参りました『ドキュメントマスター検定制度』（以下「DM 検定」）は、2012 年度をもって休止することが 2013 年 2 月 14 日の理事会で決議されました。

検定制度の開始から多くの所属員様によって活用いただき深く感謝をいたします。

本制度は検定という名を冠した複写業界の大学習運動です。20 世紀終盤から 21 世紀にかけて、高度情報通信技術の普及により、急速に知識社会が現出しました。それにつれて私達の業務も上流から下流まで様々な知識が要求されるようになりました。自社に学習文化の乏しい所属員企業の脱落は眼に見えています。大学習運動の基底に在る目的は、所属員企業各社のなかに学習文化を定着させること。そして高度情報化知識社会に生き続ける事でした。

単純な複写業務は衰退し、その代わり業界の成長領域としては POD が有望となりました。IT 活用による新しい複写というべき業態への革新が求められました。そんな業界事情を背景として DM 検定制度は始まり、そこで必要とされる知識の集大成として「ドキュメントマスター」という言葉を象徴としました。これを資格の名として制度化したものが「DM 検定制度」です。知識を蓄積し続ける顧客をリードするために、私達も業界に特化した知のみならず、広く周辺の知の集積化と活用が必要です。業界の大学習運動として DM 検定制度と言う形で事業化しました。その当初の目的は達成されたと結論します。

2012 年度から複写連は新しい体制へと移行しました。その活動コンセプトは「POD 市場の創造と拡大—顧客の創造のために」です。複写連は当コンセプトの具体的事業によって所属員企業の発展に寄与したいと願っています。DM 検定をきっかけとする大学習運動の成果をできるだけ早期に生かすため、POD 市場創造事業を具体的に展開する諸施策を実行していきます。

まずは POD テキストを作ります。賛助会員様や出版社の協力を得て、継続的に活用できるクオリティの高いテキストの制作を狙いとしています。その先には、テキスト活用として教育事業や検定事業も視野に入れていきます。「DM 大学習運動から POD 実戦へ」がテーマです。事業の準備にもう少し時間がかかります。実施される際には是非とも御協力をお願いいたします。

なお、現在の資格(DMA・DMB)保有の皆様方には下記の事を承認いたします。

1. 新検定制度開始までの保有資格有効期限の延長
2. 新検定制度開始時における資格保有者への受検費用等の優遇措置

略儀ながら以上の事柄、書面をもってお知らせいたします。長きにわたって DM 検定制度を御活用いただき改めて御礼を申し上げます。今後とも複写連事業に御理解と御協力のほど何卒よろしくお願いいたします。あわせて、所属員の皆様方の益々の御繁栄を心よりお祈りいたします。

謹白